

政策評価調書（個別票1）

【政策ごとの予算額等】

政策名		科学技術関係人材の育成及び科学技術に関する国民意識の醸成		評価方式	実績	番号	21
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度概算要求額	
予算 の 状 況	当 初 予 算 (千 円)	1,645,014	14,158,966	13,997,106 ほか復興庁一括計上分0	13,723,001 ほか復興庁一括計上分0	18,191,549 ほか復興庁一括計上分0	
		<130,781,147>	<134,189,660>	<129,987,479> ほか復興庁一括計上分<4,383,269>	<152,218,701> ほか復興庁一括計上分<3,353,753>	<178,454,350> ほか復興庁一括計上分<2,625,994>	
	補 正 予 算 (千 円)	0	△ 721,134	10,120,070 ほか復興庁一括計上分0	0	/	
		<0>	<0>	<59,409,873> ほか復興庁一括計上分<0>	<0>		
	繰 越 し 等 (千 円)	1,882,812	△ 28,202	△ 10,053,026 ほか復興庁一括計上分0			
	<27,327,209>	<244,010>	<0> ほか復興庁一括計上分<0>				
	計 (千 円)	3,527,826	13,409,630	14,064,150 ほか復興庁一括計上分0		/	
		<158,108,356>	<134,433,670>	<189,397,352> ほか復興庁一括計上分<4,383,269>			
執行額(千円)		3,395,685	12,951,120	13,124,365 ほか復興庁一括計上分0		/	
		<155,951,438>	<134,395,108>	<189,377,155> ほか復興庁一括計上分<4,383,269>			
政策評価結果の概算要求 への反映状況		<p>【評価結果を踏まえた施策への反映方針】</p> <p>達成目標（1）</p> <ul style="list-style-type: none"> SSHにおいて平成25年度から開始した、地域の中核拠点形成や継続的な海外連携などの科学技術人材育成に係る重点的な取組をSSH本体と一体的な事業として推進するためにSSH指定校に対して追加の支援を行う「科学技術人材育成重点枠」を、平成26年度以降も着実に実施する。また、SSHを含めた高等学校段階の科学技術分野の次世代人材育成を高度化するため、平成26年度概算要求において、大学を中心とした国際的科学技術人材育成プログラムの開発・実施、課題探究型の理数教育の実践の支援のための予算を新たに要求している。 サイエンス・インカレの認知度の向上や応募数の増加、ひいては発表水準の向上を図り、切磋琢磨の場としてより高い価値を持つイベントとし、これにより、創造性豊かな科学技術関係人材を効果的に育成するため、平成26年度概算要求において、シンポジウムを開催するための費用を新たに要求している。 <p>達成目標（2）</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成25年度より女性研究者研究活動支援事業において、支援活動を更に推進し普及する観点から、共同研究を行っている企業等他機関や地域と連携し、取組を広げる拠点型を新設した。引き続き、関係者の意識改革や周知・普及に関する取組を行っていく。 大学等でコンソーシアムを形成し、企業等とも連携して、人材の流動性を高めつつ、キャリアアップを図る仕組みの構築等、若手研究者等の多様な人材の育成支援を図り、若手研究者等が能力を最大限発揮できる環境整備のために必要な予算等を要求する。 労働契約法の若手研究者のキャリア形成に対する影響を懸念する指摘もあることから、研究現場の実態を踏まえ、研究者等のキャリアパス、大学における人事労務管理の在り方など労働契約法をめぐる課題について関係省が連携して直ちに検討を開始し、1年を目途に可能な限り早急に結論を 					

得て、必要な措置を講ずる。

・技術士制度を多様化する社会ニーズに対応させるため、制度の在り方についての検討を含め、その充実に引き続き取り組む。

達成目標（3）

・科学技術週間の推進や科学技術リテラシーの向上を目的とした資料の作成などを通じ、引き続き「科学技術」について国民が意識し、考える機会を提供するとともに、科学技術イノベーション政策を国民の信頼と支持の下に進めるため、多様な科学技術コミュニケーション活動を活性化させるよう努める。

政策評価調書（個別票2）

【政策に含まれる事項の整理】

政策名		科学技術関係人材の育成及び科学技術に関する国民意識の醸成				番号	21		(千円)	
	予 算 科 目					予算額		政策評価結果の反映による見直し額（削減額）合計		
	整理番号	会計	組織／勘定	項	事項	25年度当初予算額	26年度概算要求額			
対応表において●となっているもの	●	1	一般	文部科学本省	科学技術・学術政策推進費	科学技術関係人材の育成等に必要な経費	13,723,001	181,191,549		
	●	2								
	●	3								
	●	4								
	小計						13,723,001 の内数	181,191,549 の内数		
対応表において◆となっているもの	◆	1								
	◆	2								
	◆	3								
	◆	4								
	小計									
対応表において○となっているもの	○	1					< >	< >		
	○	2					< >	< >		
	○	3					< >	< >		
	○	4					< >	< >		
	小計									
対応表において◇となっているもの	◇	1	一般	文部科学本省	独立行政法人日本学術振興会運営費	独立行政法人日本学術振興会運営費交付金に必要な経費	< 29,168,967 >	< 32,894,474 >		
	◇	2	一般	文部科学本省	独立行政法人科学技術振興機構運営費	独立行政法人科学技術振興機構交付金に必要な経費	< 122,951,565 >	< 145,428,801 >		
	◇	3	一般	文部科学本省	独立行政法人科学技術振興機構施設整備費	独立行政法人科学技術振興機構施設整備費補助金に必要な経費	< 98,169 >	< 131,075 >		
	◇	4	東日本大震災復興特別	復興庁	東日本大震災復興独立行政法人科学技術振興機構運営費	東日本大震災復興に係る独立行政法人科学技術振興機構交付金に必要な経費	< 3,353,753 >	< 2,625,994 >		
	小計						<155,572,454> の内数	<181,080,344> の内数		
合計						13,723,001 <155,572,454> の内数	181,191,549 <181,080,344> の内数			

政策評価調書（個別票3）

【見直しの内訳・具体的な反映内容】

政策名	科学技術関係人材の育成及び科学技術に関する国民意識の醸成				番号	21	(千円)
事務事業名	整理番号		予算額			政策評価結果の反映による見直し額(削減額)	政策評価結果の概算要求への反映内容
			25年度 当初 予算額	26年度 概算要求額	増減		
合計							